

コンサルタントの現場から

第95回

(株)ジェムコ日本経営 高橋 功吉

「コンサルタントの現場から」のコラムは、コンサルタントがコンサルティング等の現場で見聞きしたことの中から、参考になるのではないかと四方山話を綴ったものです。

仕事と風土が人を作る

どの企業も人材育成には力を入れていく。最大の経営資源は人だからである。変化を読み取り、市場や顧客の動向を踏まえて新たな技術を開発するのも、顧客に提案していくのも、また、最高効率の生産で利益を出していくのも人だからだ。

研修だけでは人は育たない

人材育成のために色々な研修を企画し受講させている企業は多い。仕事を進める上で、必要な知識

る。座学を否定するものではないが、大切なことは実際に活用する仕事の場があったことだ。

自ら考え実行する場が人を育成する

正に、仕事は人を成長できるという。作るといふことだ。

成長できるという人材には、仕事の幅を広げ、実践の中で育成する場を与えていくことだ。自らが考え、実行する場が人を成長させる。逆に、

「風土づくりも重要…幹部の度量が試される

そういう意味では、人を育成できる風土づくりも重要ということだ。皆が自由闊達に自分の意見を言え、挑戦する風土だ。このためには、

経営トップをはじめ経営幹部が部下に任せる度量がないとこのように風土の醸成は難しい。「この件は最終の責任は私がとるので、君の好きなようにやってみよう」と

というように責任を押し付けてしまう。部下は上司の責任に任せておけばいい、という風土が醸成される。このように経営者は、最終の責任は自分がとるので、良いと思っただけで、良いと指示してやってくれ」と指示されている。部下に責任転嫁をするような企業では絶対に人は育たない。

逆には、部下に任せ、責任は上司がとるといふ企業は、人の成長が著しい。任された部下は上司の責任に任せておけばいい、という風土が醸成される。このように経営者は、最終の責任は自分がとるので、良いと思っただけで、良いと指示してやってくれ」と指示されている。部下に責任転嫁をするような企業では絶対に人は育たない。

迷ったら下を上げる

ところで、グローバル化が加速する中で、海外拠点の新設も多く、できる人材は海外の責任者として赴任させる等後任の組織責任者をど

しいと感じた経営責任者がいる。実は品質問題でリコールすることになったのであるが、対象商品は前任者の時に発売した商品だった。しかし、その責任者は、良いことも悪いことも引き継いだ以上私の責任ですと言いつつ、矢面にたつて自らの責任として対応された。それを見た部下の方々は、申し訳ないことをさせてしまったと感じて、皆さん必死になって対応された。このように企業は、自ら皆が先手で考え自ら実行する風土が醸成される。このように経営者は、「最終の責任は私がとるので、良いと思っただけで、良いと指示してやってくれ」と指示されている。部下に責任転嫁をするような企業では絶対に人は育たない。

活力ある企業風土の醸成は、人材育成にもつながり、また、皆が自ら考えて行動してくれることで皆の能力が最大限に発揮できる企業になる。やりがい感はある必要ないこと、さらにもつながり、さらに有益な人材を育てていくことになる。優れた人材が豊富な企業は、良い人材を集めたということではなく、良い人材に育成する風土があるということだ。さて、皆さんの企業はどのような風土だろうか。やりがい感があり任せてくれる風土であるとよいのだが。

迷ったら下を上げる

ところで、グローバル化が加速する中で、海外拠点の新設も多く、できる人材は海外の責任者として赴任させる等後任の組織責任者をど

迷ったら下を上げる

ところで、グローバル化が加速する中で、海外拠点の新設も多く、できる人材は海外の責任者として赴任させる等後任の組織責任者をど

迷ったら下を上げる

ところで、グローバル化が加速する中で、海外拠点の新設も多く、できる人材は海外の責任者として赴任させる等後任の組織責任者をど

迷ったら下を上げる

ところで、グローバル化が加速する中で、海外拠点の新設も多く、できる人材は海外の責任者として赴任させる等後任の組織責任者をど

迷ったら下を上げる

迷ったら下を上げる

バンコクエアウェイズで
あなたのマジックモーメントを集めましょう...

バンコクエアウェイズの新路線
サムイから広州 一日一往復、運航いたします。

1771 | bangkokair.com

WORLD AIRLINE WINNER SKYTRAX AWARDS 2016
WORLD'S BEST REGIONAL AIRLINE 2016
BEST REGIONAL AIRLINE IN ASIA 2016

ASIA'S BOUTIQUE AIRLINE